

能勢高校文化祭を開催しました。

ご来場ありがとうございました！

10月1日（土）に恒例の能勢高校文化祭をさわやかな秋の晴天のなか開催しました。「能勢高校を応援する会」様のご尽力により事前に新聞チラシで案内をして頂き、昨年より多くの方にご来訪いただきました。文化祭当日、生徒は事前の準備の成果を思い切り発揮して、舞台や展示、模擬店等に大活躍していたと思います。以下に生徒会の顧問と役員の生徒の感想を掲載します。

2011年度 能勢高校文化祭を終えて

6月の体育祭終了後、すぐに文化祭実行委員会を立ち上げ生徒とともに考えた文化祭のテーマが「BUILD OUR “KIZUNA” ～絆を築く～」でした。東日本大震災、紀伊半島での豪雨災害など日本を直撃した天災により多くの方が苦しみ、今もなおお休みません。今年のテーマは当然のように生徒たちの中から生まれました。

今年も小中学校の児童会・生徒会との連携企画として「絆を築く」をテーマに「垂れ幕の製作」をお願いしました。手形でいっぱいになったものやみんなのメッセージが書き込まれているものなど表現力豊かで見る者も心を惹かれる垂れ幕を展示することができました。

学校全体の企画についても、文化祭の準備活動を撮影した写真を300枚ほど使い3メートル四方の「絆」の文字を型取り展示しました。笑顔や熱心な表情は、能勢高生の絆を深めてくれました。

当日は、昨年度に続き西中学校吹奏楽部のみなさんにオープニングイベントで演奏していただき、始まりにふさわしい落ち着いた雰囲気を作っていただきました。また、例年同様オイスカに協力を頂き1年生との共同で揚げ芋の販売をしていただきました。PTA、「能勢高校を応援する会」の協力も頂くなど、例年同様盛大に開催することができました。

今年は、例年よりもクラス企画における展示や映像の制作・上映が多く、能勢高校生らしい文化祭となりました。体育館企画についても、例年以上に軽音楽部やダンス部のパフォーマンス力や舞台の企画力が向上し、見るものを魅了するステージとなりました。

文化祭の成功にあたり、協力を頂いた小中学校やPTA、関係の皆さまへ文化祭実行委員の生徒とともに厚くお礼を申し上げます。これからも、ご協力・ご支援のほどよろしく願いいたします。

生徒会顧問 天野 栄一 山川 真砂敦 久保佐代子

会長 岡田

今年のテーマが「絆を築く」ということで、それぞれの企画にこのテーマを思い浮かばせるようなアイデアなどがあり、とても良い文化祭となりました。高校生活最後の文化祭に生徒会長という大役で携わることができとても良かったです。ありがとうございました。

副会長 加藤

文化祭、本当にお疲れ様でした。ダンス部に軽音楽部という忙しい人たちが集まった生徒会でしたが、みんなの協力のおかげで無事大成功をかざることができとても嬉しかったです。ありがとうございました。

書記 石田

生徒会の活動は、文化祭当日よりも準備期間の方が忙しく大変でした。企画を考えたり、それを実行したりすることはもっと大変でした。

部活動の企画とクラスの企画、そして全体企画や文化祭全体の運営は、色々な人の協力があったのものでした。楽しい文化祭でした！！ありがとうございました！

書記 堀口

高校生活最後の文化祭はとてもいい思い出になりました。私は体育館ステージの司会を務めました。体育館ステージでは、ダンスや軽音楽部それぞれのクラスの劇などがあり、どのクラスも素晴らしい企画を作り上げていました。体育館ステージは忙しかったけれどやりがいがありました。

会計 遠山

今年の文化祭は「絆」がテーマということもあり、みんなで楽しくまとまりのある文化祭になったと思います。私自身も生徒会や軽音楽部、ダンス部と様々なことで参加できた文化祭でした。高校生最後のビッグイベントに生徒会として関わることができてよかったです。

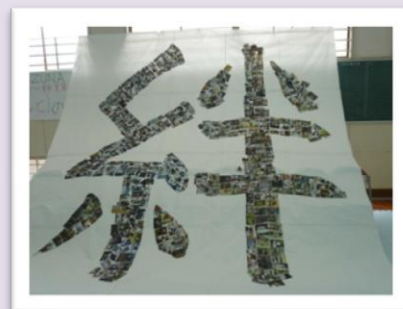
文化祭PHOTO



垂れ幕



垂れ幕



全体企画（写真で描く“絆”）



2年生「南中ソーラン！」



ダンス部



赤ずきんと狼の友情物語



軽音・女子



軽音・男子



有志によるダンス



熱気球をあげるぞ



大人気！PTAおでん



能勢高校農場展示